

みかさ地区だより

2026. 10. 1 No.174
 ◆三笠地区まちづくり委員会
 ◆編集 広報記録専門部
 ◆発行責任者 正田 寿
 ◆電話 82-6211

なつまつり・花火大会 8月30日(日) たくさんのご来場ありがとうございました。



水ヨーヨー

模擬店



スーパーボール

花火大会



からあげ



フランクフルト



光るおもちゃ



ジュース



焼きそば



かき氷



よさこい・
ゲーム



射的



豆うつし



輪投げ



ストライクトレーナー



お手玉入れ



ラダーゲッター

地域環境専門部移動研修「東京臨海広域防災公園そなエリア」見学 9月22日(火)

台風一過の翌日に防災施設見学とは！！

本防災施設は緊急時に警察、消防、自衛隊等が集結し支援、種々の対応を取り仕切る場所でもあります。今回は直接、地震震度体験は出来ませんでしたが参加者は係員の説明や録画を見て改めて非常時に「まず落ち着く」「すぐ行動せず周りを見る」「周囲の人に協力を求める」「非常物資保管」等の心構えや対応の仕方について改めて気づかされました。短時間でしたが有意義に且つ和気あいあいと過ごしました。(A)





◀ 1日目はボッチャとモルック体験



◀ 2日目の勉強と「理科実験」



▲ 3日目は竹で割り箸を作り、流しそうめん



7月31日 8月1, 2日と三笠小学生を対象に累計143名の児童が参加しました。夏休みの宿題を中学生のお兄さん、お姉さんに教えてもらった後は、軽スポーツや理科実験、流しそうめんなどを体験し楽しい夏休みの思い出ができました。



▲ 気持ちよく体操ができました

夏休み親子ラジオ体操

8月23日(日)~29日(土)

累計333名が参加。「毎日ラジオ体操」の皆さんと一緒に、子ども達は眠い目をこすりながらも夏の朝日を浴びて頑張りました。



▲ 雨の日も室内で実施しました



避難所開設運営訓練 7月26日(日)

地域環境専門部、三笠地区区長、市役所交通防災課の皆さんで災害が起きた時の避難所の開設訓練を行いました。避難者名簿の記入の仕方、防災倉庫の食料の確認、発電機の始動、簡易トイレ、室内テント、段ボールベッドの組み立てを行いました。近年災害が多く、鹿嶋市でも自主避難所が開設されています。いざという時のために大切な訓練です。(H)



「出前講座:交通安全講話」 8月8日(土)

29名参加のもと交通安全教室が開催されました。講師は鹿嶋警察署交通課の宗像さん。令和8年9月1日より改正された生活道路における法定速度の引き下げ(60キロ→30キロ)の事や自転車の運転等の話でした。身近な事なので皆さんとても興味深く聞き入っていました。改めて、今後とも事故の無いよう安全に心がけていきましょう(K)



編集後記

今年のなつまつりも多くの方が来場され、とても賑やかでした。その中でとても目に留まった光景がありました。

ちょっと高齢の方たちの模擬店、とても忙しそうに子供たちの対応をしていました。しかしその姿がとても生き生きとして、子供たちと接する様子も楽しそうでした。自治会加入や地域活動を煩わしくとらえる人が多くなっている中、人同士「つながる」ことの魅力を感じました。これからも公民館活動が地域の「つながる」場所になってくれることを願います。(コ)